



# Indonesia Weekly

2020年3月9日



(対象期間：2020/3/2～2020/3/6)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年3月6日)

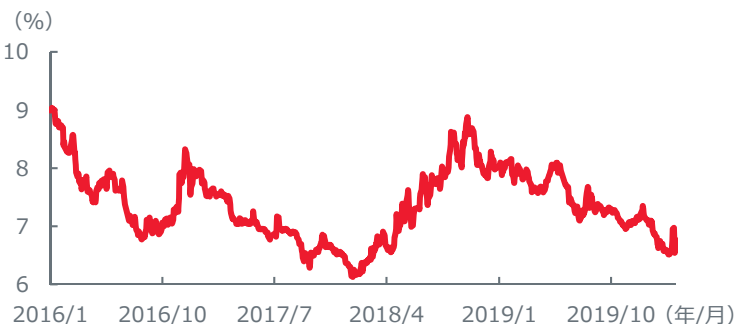


## 【株式市場】

週前半は先進7カ国（G7）財務相・中央銀行総裁の電話会議における景気刺激策への期待に加え、インドネシア財務相が3日の米連邦準備制度理事会（FRB）の緊急利下げを受けて、経済見通しの良い国には海外からの資金流入が増加するとの見方を示したことなどから、インドネシア株式市場は上昇しました。週後半は新型コロナウイルスの感染拡大による経済的打撃への懸念が強まったことなどが重石となり、それまでの上昇幅が縮小する展開となりました。

2020/2/28	2020/3/6	変化率
5,452.70	5,498.54	+0.84%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年3月6日)



## 【債券市場】

2日に発表された2月の消費者物価指数（CPI）上昇率は、食料品やたばこの価格上昇を背景に前年同月比+2.98%と前月から加速し市場予想も上回りました。これを受けてインドネシア10年国債の価格は上値の重い展開となりましたが、FRBの緊急利下げを受けて、長期債を中心に利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、週後半にかけては新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から外国人投資家からの資金流出が見られ、利回りは上昇しました。

2020/2/28	2020/3/6	変化幅
6.951	6.767	-0.184

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年3月6日)



## 【為替市場】

FRBによる緊急利下げを受けて米国債金利が急低下したことなどを背景に米ドルが全面安となったため、ルピアは対米ドルで上昇しました。一方、対円では新型コロナウイルスの感染拡大への懸念を背景に円高が進んだため、ルピアは大幅下落となりました。

2020/2/28	2020/3/6	変化率
0.7567	0.7359	-2.75%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

